



株式会社ピーシーレールウェイコンサルタント

建設コンサルタント業務

- 設立 1989年 ●社長 富田克彦 ●資本金 3,000万円
- 従業員 161名 ●インターンシップ 有り※随時1日～5日程度で希望に合わせて実施
- 〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉3-18-13 TEL / 028-639-0353

求人情報はこちら



各種土木設計のプロ集団 インフラ整備で社会に貢献



自分が設計した道路や橋などが街の一部になる醍醐味は、何ものにもかえがたい経験。若手にもチャンスがある。



設計業務はデスクワークだけではない。現地調査や関係者とのミーティングもあり、実践により経験値が上がっていく。



経験豊富な中途社員が多数
新人が勉強できる環境です

道路、橋梁、河川など社会インフラの設計・メンテナンスなどを手掛ける同社。各分野のプロフェッショナルたちが切磋琢磨を重ねる職場だ。

06



幅広い世代が働く職場で、若手も先輩に相談しやすい社風が同社の良さ。働き方改革も進んでおり、オン・オフのメリハリも定着しているようだ。



左／JR宇都宮駅から徒歩15分の立地、駅東の閑静な環境にある本社。右／道路、橋梁、河川など部署ごとにゾーンが分かれる執務室。優秀な技術者が多く在籍。



Editor's Eye

社員の働きやすさに注力し
育児やプライベートも充実

左／短時間勤務や相談窓口の設置等手厚いフォローにより、育児休業中の社員が安心して復帰できる環境が整っている。右／有志による野球同好会。プライベートも充実。



上／部署ごとの研修では、実際の事案をもとに設計や技術面での検証を行う。下／近年の住民説明会においては、3D VRにより完成形を可視化することも。

自

然災害の激甚化やインフラの老朽化、自治体の技術職員不足など建設業界が抱える課題が多様化するなか、社会資本整備を通して社会に貢献するのが同社。道路橋梁、鉄道の構造物設計をはじめ、近年は河川・下水など防災や維持管理分野にも注力する。「自分が計画・設計した構造物が社会インフラとして街の一部になる」ことが働く醍醐味だ。

06 技術と知識を磨いて成長街の一部となる仕事

2025年は「ライフスタイルハンドブック」を社員に配布。さまざまなライフイベントにおいて使える社内規程や必要な手続きをまとめた一冊で、自分らしい働き方とプライベートのさらなる充実をサポートする。

こうした社員に向けた新たな取り組みは一方通行ではない。若手社員と会社とがコミュニケーションをとり、求められるものを形にしているという。実務の経験が豊富で面倒見の良い先輩が多いため、若手社員の成長は著しい。中途社員の技術や経験がきつかけで新たな分野に参入するケースも増えており、今後ますます同社の活躍の場は広がっていくと期待。

数字でわかる企業の特徴

企業の“押しポイント”を数字でチェック！データでみると、会社の特徴がもっとクリアに！

奨学金返済支援
年間最大 **24** 万円
(卒業後5年間対象)

会社から手厚く支援する。宇都宮市民であればさらに市からも補助が出る。

有給休暇取得率
76.9%

4月入社直後に5日、半年後に11日付与される。有休を取得しやすい環境だ。

年間休日
125 日

完全週休2日制。フレックスタイム制導入により、働き方も多様化している。

男女比率
7:3
(従業員数64名／栃木)

男女関係なく挑戦できる。近年は設計部門でも新卒の女性社員が増加中だ。

育児休業取得率
100%
(男性は昨年度実績100%)

女性はもちろん、男性も年々育休が取得しやすい雰囲気になっている。

育児短時間勤務制度
12 歳まで
(小学校卒業まで)

社員の声を反映して実現。これまで以上に柔軟な働き方が選択できるように！

※数字は2025年時点

Internship

インターンシップ情報をチェック！

職場の雰囲気と仕事のリアルを体験！
実践的なインターンシップ情報を今すぐチェック！

図面から現場見学まで
実践的な体験ができる！



小野健太郎さん

【社会基盤第一部 係長】
栃木県出身 入社11年目

弊社では3日～1週間受け入れるケースが多いです。学校で図面を描く機会のない人も多いため、道路を実測して図面化したり、基準書の本を参考に道路の幅や勾配を考えたり、弊社が実際に設計した現場を見に行くこともあります。こうした一連の体験によって、業務がイメージできるのではないかと思います。CADソフトの使い方も何でも質問してくださいね。

- 対象学年：大学1～4年生／大学院生／高専生
- 開催時期：希望に合わせて随時実施
- 実施日数：1日以上(応相談)